「大東市企業紹介 ~株式会社ツルタ電機編~」

第18回は、「グローバルな環境課題解決企業へ」

大阪府大東市にある株式会社ツルタ電機 温暖化が進み、夏の酷暑が当たり前になった今年でしたが、 ツルタ電機が新たに取り組まれて、大きな成果が出ている事業があります。

IS遮熱シート

工場の屋根の構造は一般的に「ガルバリウム鋼板・折板屋根・スレート屋根」 が使われているところが多く、直射日光が当たることで、昨今の酷暑の中 天井下温度は50度を越えるほどになります。

エアコンをフル稼働しても天井付近の熱気の為、工場内の温度が下がらず、電気料金が上がる中で、空調代は企業の大きな負担になって来ています。 このシートを天井に貼ることで、天井下の温度は約 20 度下がる結果が立証されています。



写真のお店では元々天井が折板屋根で断熱材がなかった為、 エアコンをフル稼働しても店内温度は 30 度を切らず、 お客様にも影響が出る状態になっていました。 IS遮熱シート工事を行うことで、現在ではエアコン設定温度を 26 度にしても 室内は涼しく、お客様もゆったりと時間を過ごされるようになりました。



見た目にもきれいな為、店舗として使用していただいても違和感がありません。

IS断熱シートを使用することで、光熱費の削減だけでなく、

職場環境の改善にも大きく繋がり、働く人の生産性向上により、より大きな成果に繋がることでしょう。

職場環境の改善は最終的には、雇用にも繋がり、企業の発展に繋がるのではないかと考えられます。

環境課題解決を軸に

まだまだ様々な環境課題解決事業を計画されているツルタ電機 IS遮熱シート以外にも省エネにより環境課題の改善に繋がる事業として 窓の断熱フィルムや、窓に塗ることで熱の進入を防ぐ施工など、事業の範囲は大きく 広がっています。

また地球温暖化は日本だけの問題ではないので、国内のみならず海外への進出も行われ、今後ますますの発展が見込まれるツルタ電機に注目です。